

公共交通としてのJRの あり方を考える愛知懇談会



ご参加をお願いします

いま、私たちの社会はさまざまな交通に関わる問題に直面しています。すべての人々に移動することの権利である交通権が保障されることなしには、人間らしく暮らすことはできません。

JR北海道では事故が続発し、公共交通としての鉄道、JRのあり方が社会的に問われています。株式上場の見通しが立たないJR北海道・四国・九州・貨物、いっぽうでばく大な利益をあげるJR東日本・東海・西日本の本州3社、とりわけJR東海は9兆円をかけて中央リニア新幹線建設を進めようとしています。

1990年に「鉄道フォーラム愛知」が結成され、2010年にJRへの不採用事件は和解をもって終結し、活動に幕を下ろしました。

鉄道フォーラム愛知が取り組んできた利用者アンケートの活動を引き継ぎ、公共交通としての鉄道の安全と

サービスの向上にむけ、これまでの活動経過とこの地方で公共交通を考える上で欠かせない存在であるJR東海を対象として、学習と情報交換、意見の交流などを行うゆるやかな懇談の場をつくることとなりました。

交通・運輸に関わる方はもとより、住民運動や福祉、高齢者、障がい者の活動など、幅広い分野の方たちのご参加を望んでおります。

この懇談会は、①公共交通、交通権について②公共交通としての鉄道の安全とサービスの向上について③国鉄の分割・民営化をふまえた問題点について学習し、情報と意見の交流をすすめ、当面はJRを対象に公共交通としての鉄道のあり方を考えてゆきたいと思っています。また、活動としてJR東海への利用者アンケートを継続し、中部運輸局との交渉を行ってゆきます。

ご参加下さいますようお願い申し上げます。

結成総会のご案内

日時 2014年2月18日(火) 18:30～
場所 労働会館東館 2階ホール
内容 (1) 記念講演

「リニア新幹線は再考せよ 建設強行は国家100年の愚策（仮題）」

橋山禮治郎 千葉商科大学教授

- (2) 「鉄道フォーラム愛知」の解散について
- (3) 「公共交通のあり方を考える愛知懇談会（仮称）」の結成について
- (4) その他

主催 公共交通としてのJRのあり方を考える愛知懇談会準備会
連絡先 名古屋第一法律事務所
〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目18-22 三博ビル5階
TEL052-211-2236 FAX 052-211-2237 担当 田中哲夫

